

2018年4月2日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報・CSR部

2019年3月期 期首メッセージ要約
～ 構造改革・成長戦略のさらなる推進を ～
(実施:4月2日、社長:山東 理二)

2017年8月に発表した中期経営計画の成果として、構造改革は順調に進展している。国内外のグループオペレーション体制が再構築され、基礎収益とコストのバランス化へと踏み出した。地球環境分野で基礎収益を高め、海外大型エネルギー案件で利益を上乗せする体制が目標だ。

本日から、中期経営計画のエネルギー、地球環境、デジタル革新技術という3つの焦点に絞った新組織が始まった。新たなChief Officer制度も導入する。人材を活かし、適材適所を決めるCTMO(Chief Talent Management Officer)、コンプライアンスの徹底をはかるCCO(Chief Compliance Officer)、持続可能な社会、脱炭素社会の実現を目指すCSO(Chief Sustainability Officer)、人の育成を考えるCHRO(Chief Human Resources Officer)、デジタル革新技術を取り入れて新たなビジネス開拓を行うCDO(Chief Digital Officer)、また、社内のデジタル武装化を推進するCo-CDO(Co-Digital Officer)を置く。

2018年度は、成長戦略の成果にも期待したい。再生可能エネルギーに蓄電を組み合わせた電力ハイブリッド案件、バイオ技術をはじめとする投資案件、AIを活用した新たなビジネスモデルなどが具体化しつつある。また、顧客による海外大型案件のFID(最終投資判断)が期待されることから、EPC受注を積み重ねる年度としたい。

エネルギー需給の構造変化、地球環境への意識の高まり、デジタル革新技術による産業構造の大きな変化が起きている。我々はデジタル武装、デジタル企業化を一層推し進め、絶えず、これら変化へ挑戦し続けなければならない。

以上

この件に関するお問い合わせ先: IR・広報・CSR部 塚本 朋之 / 横田 令子
電話: 045-225-7734 FAX: 045-225-4962
URL: <https://www.chiyodacorp.com/jp/contact/>